

# 海洋生分解性・生分解性プラスチック研究開発最前線

□開催日:2021年2月4日(木) 13:25 ~ 16:30 (入室開始 12:30~)

□開催方法:Live 配信 Web セミナー ※会社・自宅から参加可能です。

プラスチックは加工性が高く安定性にも優れるため、現代社会に欠かせない存在となっています。その一方で廃棄に関しては様々な課題があり、近年では特に微細化したプラスチックが海洋や土壌を汚染するマイクロプラスチック問題に注目が集まっています。本講演会では、マイクロプラスチック問題解決の鍵となる海洋性生分解・生分解プラスチックの最先端の研究内容について2名の講師の方にオンラインにて講演いただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

## プログラム

1. 13:25 開催挨拶

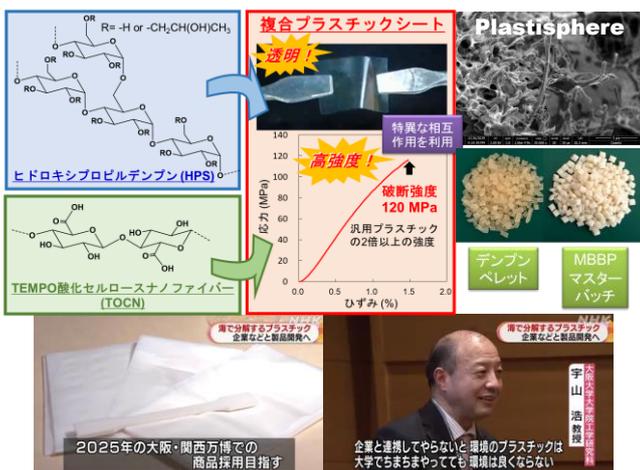
2. 13:30 ~ 15:00

『プラスチックとの共生～海洋生分解性プラスチック開発を通して～』

大阪大学 工学研究科 教授 宇山 浩氏

### 【講演概要】

本講演では、海洋ごみ問題が地球規模の脅威になりつつある現状において、この課題の解決に向けた海洋生分解性プラスチック開発の最前線を概説する。バイオプラスチック(生分解性プラスチック・バイオマスプラスチック)の基礎・開発経緯・事例、海洋プラスチックごみの状況と解決に向けたアクション、海洋生分解性プラスチックの開発事例を紹介する。演者が最近立ち上げた産学官連携による MBBP (Marine-Biodegradable Biomass Plastics) 開発プラットフォームについても述べる。



3. 15:10 ~ 16:10

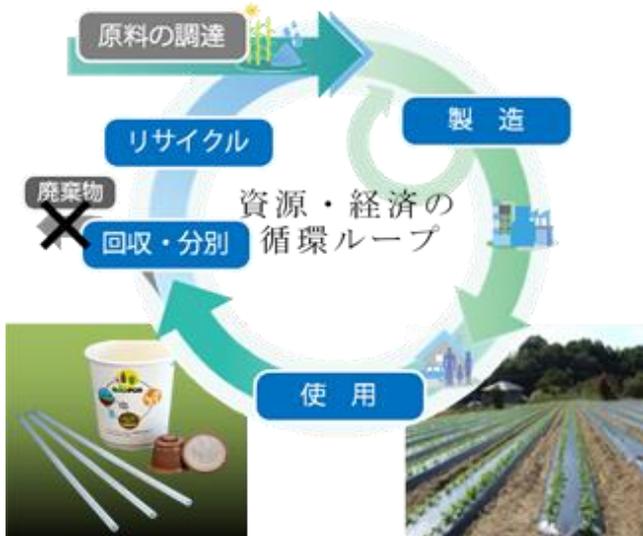
『循環型社会の形成に貢献するバイオプラスチック』

三菱ケミカル株式会社 高機能ポリマー企画部/サーキュラーエコノミー推進部

佐野 浩氏

### 【講演概要】

高分子化学の発展に伴い、石油化学工業の主要な産物としてプラスチックが我々の生活に浸透し始め四分の三世紀を経、昨今のプラスチックにまつわる海洋ごみやレジ袋の問題は、エネルギーや資源を私達が今後どのように使っていくか見直す契機となった。本講演では、産業界が社会と経済を持続可能な循環型にしていくための一つのツールとして、生分解性プラスチック、バイオマスプラスチックの活用に取り組んでいることを、その意義、現状、展望を交えて紹介する。



## 本講演会について(申し込み方法など)

- 主催:(地独)京都市産業技術研究所,  
京都合成樹脂研究会【<http://www.kyoto-gouken.jp/>】, 京都染色研究会  
協賛:京都ものづくり協力会, 京都府プラスチック協同組合, (一社)西日本プラスチック製品工業協会,  
(一社)日本接着学会関西支部, (一社)プラスチック成形加工学会関西支部
- 開催日時: 令和3年2月4日(木) 13:25 - 16:30
- 開催方法: Live 配信 Web セミナー(Zoom)
- 定員: 100名(先着順, 定員になり次第締め切ります。)
- 参加費: 主催団体会員 1,000円 協賛団体会員 2,000円 一般 3,000円
- 申込方法: 参加希望者は所定申込書に御記入のうえ, **1月22日(金)**までに FAX または京都合成樹脂研究会ホームページの申込フォームにより京都市産業技術研究所までお申し込みください。後日請求書を送付いたします。

FAX:075-326-6200 合研ホームページ:<http://www.kyoto-gouken.jp/>

- 問い合わせ先:(地独)京都市産業技術研究所 高分子系チーム:野口, 仙波 TEL:075-326-6100(代表)

## Web 開催にあたっての注意点

・動画視聴, インターネット環境をご確認ください。セキュリティの設定や, 動作環境によってはご視聴いただけない場合がございます。以下のテストに参加できるかを事前にご確認いただいたうえで, お申し込みください。

(テスト URL) <https://zoom.us/test>

(テスト手順 URL) <https://support.zoom.us/hc/ja/articles/115002262083>

・ご視聴環境や, 回線混雑状況などに応じて, 上記のテストに問題がない場合でも入室(ログイン)トラブルが生じる可能性があります。開催時は早めのログインをお願いいたします。なお, 聴講者側の環境が原因でご視聴頂けなかった場合には返金等の対応は出来ません。

・万が一, 当日講師及び主催者側のインターネット環境が原因でセミナーが開催できなくなった場合には, 後日録画配信をさせていただきます。配信日の詳細は録画配信決定後にメールにてご連絡申し上げます。

・開催日が近くなりましたら, 視聴用の URL とパスワードをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時に, 視聴サイトにログインしていただき, ご視聴ください。

※本人確認のため, Zoom 接続時には必ず**申込時の「氏名」**をご使用ください。本人確認が取れない場合は, 接続をお断りすることや, いったん接続したのち, 接続を遮断させていただく場合がございます。

・当日, 時間の許す範囲内で講師に質問することができます。

・本セミナーで使用される資料や配信動画は著作物であり, 録音・録画・複写・転載・配布・上映・販売等を禁止いたします。

・本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。

FAX (075)326-6200

京都市産業技術研究所 行 **海洋生分解性・生分解性プラスチック研究開発最前線**

申 込 書

氏 名(フリガナ): \_\_\_\_\_ (※お一人一枚でお申し込みください)

勤務先: \_\_\_\_\_

所 属: \_\_\_\_\_

勤務先住所: (〒 \_\_\_\_\_ )

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

所属団体 (番号を○で囲んで)

- |                         |                   |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 京都合成樹脂研究会            | 2. 京都染色研究会        |
| 3. 京都ものづくり協力会           | 4. 京都府プラスチック協同組合  |
| 5. (一社)西日本プラスチック製品工業協会  | 6. (一社)日本接着学会関西支部 |
| 7. (一社)プラスチック成形加工学会関西支部 | 8. 一般(該当団体なし)     |

**\* 注意**

必ず、申し込み前に Zoom の視聴テストを行い、視聴可能な環境であるかお確かめください。開催当日、聴講者側の視聴環境が原因でご視聴頂けない場合はご返金致しかねます。

以下のテストに参加できるかを事前にご確認いただいたうえで、お申し込みください。

(テスト URL) <https://zoom.us/test>

(テスト手順 URL) <https://support.zoom.us/hc/ja/articles/115002262083>